

第九中学校・中央中学校 第 1 5 号 統合委員会ニュース

発行：第九中学校・中央中学校統合委員会

このニュースは、「第九中学校・中央中学校統合委員会」における協議の状況を地域の皆さまにお知らせするために発行しています。

7月15日に開催した第15回統合委員会では、統合新校の「校章」などについて協議しました。今号ではその概要をお知らせします。

中野中学校の開校が正式に決まりました

第九中学校と中央中学校を統合して中野中学校を設置する「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例」が、区議会第2回定例会において原案どおり可決され、

成立しました。

このことにより、平成24年4月1日に「中野中学校」を開校することが正式に決定しました。



校章の検討を行いました

校章については、前回の統合委員会で選定した作品のうち、手書きのもの4点をデザイン化し、ある程度デザイン化されている3点をあわせた

7点を比較しながら、協議を進めました。

《校章デザインの候補》

A	B	C	D
E	F	G	
NAKANO JUNIOR HIGH SCHOOL	NAKANO JUNIOR HIGH SCHOOL	NAKANO JUNIOR HIGH SCHOOL	

協議の中では、次のような意見が出されました。

- ・ 洗練されすぎたデザインのため、校章のイメージとは少し違うという印象を持つものもある。
- ・ 企業のロゴマークに似ているようなデザインはどうかと思う。
- ・ 校章は、校旗などに使用されることも念頭に入れてデザインを選定すべきだと思う。
- ・ 統合新校の教育目標などを取り込んでいるもので、未来へ広がるというイメージのデザインがよいのではないか。
- ・ 新しい学校を作るという意味でも、学びの象徴である本というのはこれからの教育をあらわす象徴としてふさわしいと思う。



- ◆ 協議の結果、「F」のデザインを基本に、文字の部分をアレンジしたデザインを数種類作成し、それをもとに次回の統合委員会において引き続き協議することとなりました。

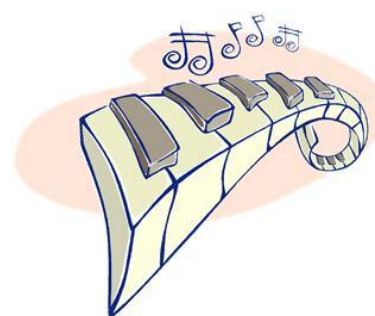
校歌の制作を依頼しました

校歌の制作を依頼する専門家については、委員より推薦のあった作曲家・作詞家に対して、事務局を通じて依頼することになっていました。

このことについて事務局より、作曲を『夢の世界を』『時の旅人』『遠い日の歌』などの作品を手がけられた橋本祥路（はしもとしょうじ）氏、作詞を『走る川』『生命は』などの作品を手がけられた金沢智恵子（かなざわちえこ）氏に依頼し、両氏に快諾していただいたとの報告を受けました。

作曲家・作詞家とも、数多くの校歌を制作した実績があり、これまでも、お二人で『青春の1ページ』『夜汽車』『歌え歌え』などの合唱曲や校歌の制作をされています。

中野中学校の開校までには、新しい校歌が完成する予定です。



学校指定品等について報告がありました

標準服細部の調整と、体操着等について、学校から検討状況の報告がありました。

ネクタイのデザインをリボンにあわせて変更したことや、体操着・トレーニングウェアの選定理由などについて説明を受けました。10月ごろに開催される新入生説明会などでも紹介される予定です。

第九中学校・中央中学校統合委員会ニュース 第15号
編集・発行：第九中学校・中央中学校統合委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編担当
TEL:03-3228-5548 FAX:03-3228-5679

次回の統合委員会は、
9月7日(水)
に開催する予定です。

※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編担当もしくは教育委員会ホームページでご覧になれます。